

[110]九州大学大型計算機センターニュース :  
No. 110

<https://doi.org/10.15017/1484988>

---

出版情報 : 九州大学大型計算機センターニュース. 110, pp.1-3, 1975-12-17. 九州大学大型計算機センター  
バージョン :  
権利関係 :



# 九州大学 大型計算機センターニュース

No. 110

1975. 12. 17

福岡市東区箱崎6丁目10番1号  
九州大学大型計算機センター  
共同利用掛(TEL092-641-1101)  
内線 2256

## 目 次

- ◇ LIBEのTRACK文の使い方及びPRINT文の機能追加について…………… 1
- ◇ 九州工業大学におけるプログラム相談について…………… 3
- ◇ ジョブの問合せ時間帯について…………… 3

### ◇ LIBEのTRACK文の使い方及びPRINT文の機能追加について

#### 1. TRACK文

制 御 文	オ ペ ラ ン ド
TRACK [, D]	$\left\{ \begin{array}{l} DDOLDn \\ DDOLDn \text{ (エレメント名, …)} \end{array} \right.$

- 機能 分割型順編成ファイルの使用している領域をファイル単位またはエレメント単位で印刷する。

出力の情報はトラック単位, キロバイト単位, および実際のWRITEをしているバイト数で印刷する。

- 制御文とオペランドの説明

TRACK, Dはパラメータにファイル定義名のみ指定した場合に意味があり, ファイル全体の使用トラック数とエレメントごとの情報が印刷される。

TRACKはファイル定義名のみ指定した場合はファイル全体の使用トラック数が印刷される。ファイル定義名とエレメント名の指定をするとエレメントの情報が印刷される。

• 出力形式と出力情報

```

例.  $ NO _____
      $ USER _____
      $ Q JOB
      $ DPLIBE _____
      TRACK, D DDOLD 0
      FIN
      $ JEND
  
```

\*\* USED AREA IN THE APPOINTED FILE \*\*

①	FDNAME	DDOLD 0	17	TRK	USED		
	NO	ELEMENT-NAME		USED	TRK	③	④
				USED	TRK	USED BYTE(K)	REAL BYTE
	1	CPS.IR			13	94	78309
	2	DATA80					450
	3	DATA80.1					450
	4	DFILETST		1		7	2520
	5	ELM1					540
	6	EXP1					540
	7	EXP2					720
	8	FORT1					810
	9	JP1500KN					630
	10	KANA					540
	11	KANA1					540
	12	KEI					720
	13	P1					1530
	14	T0416.0					900
	15	T0416.1					1260

- ① これはDDOLD 0で示されるファイルが17トラック使用していることを示す。
- ② エレメントごとの使用トラック数が出力されることを示す。1トラック以内は空白を出力する。
- ③ ②の情報に1トラックあたりのバイト数(7294バイト/トラック)をかけてK(キロ)バイトにしたものが出力されることを示す。100バイト単位で切捨てとなる。
- ④ 実際にWRITEされているバイト数が出力されることを示す。

## 2. PRINT文の機能追加

相対形式プログラムと実行形式プログラムについて次のような①, ②の情報を出力する。

DIRECTORY LIST						①	②
** SEQ.NO **	** ELEMENT NAME **	** FORMAT **	** ESTABLISHED **	** LEVEL **		** ORIGINAL **	** DETAIL **
000000	ALGMAIN	RELUCATABLE	75.12.03	0000		(ALGOL)	
000001	ALG1	SOURCE	75.06.16	0000			
000002	CPS.IP	EXECUTABLE	75.06.24	CORE=SIZE	018528		VP
000003	MAIN	RELUCATABLE	75.12.03	0000		(FORTH)	
000004	SUB	RFLUCATABLE	75.12.03	0000		(FORTH)	

① 相対形式プログラムするとき, その原形式プログラムの種類が印刷される。

② M-VIIシステムで作成した実行形式プログラムの場合, 通常はVPと印刷される。

M-Vシステムで作成した実行形式プログラムの場合, (M5-E B)と印刷される。

### ◇ 九州工業大学におけるプログラム相談について

九州工業大学情報処理教育センターの中山泰雄氏が九州工業大学連絡所において, 昭和51年11月末日まで下記のとおりプログラム相談に応じられますのでお知らせします。

#### 記

場 所 九州工業大学電子計算機室  
日 時 毎週火曜日 10:00~12:00

### ◇ ジョブの問合せ時間帯について

電話(学内およびセンター内)と表示装置(2階ロビー)によるジョブの問合せサービスを行っていますが, 下記に示す時間帯以外では正しい回答が得られませんのでご注意ください。

月, 火, 木, 金 9:00-16:30  
水 9:00-16:00  
土 9:00-12:00